

# 市議会だより

表題は「いとう」の文字に大室山・小室山を配し、図案化したものです。

## 「伊東かるた」とめぐる

“伊東の魅力”再発見



### 伊東観光番

松川にかかる大川橋のたもと、松原交番は、平成一七年にその任を終え、その後「伊東観光番」として活用されています。県内の交番建築としては最も古く、平成二〇年に「国登録有形文化財」に指定されています。

「伊東かるた解説書より」

※伊東の自然・歴史・文化を題材にした「伊東かるた（第二版）」（伊東かるたの会制作）の中から「伊東の魅力再発見」をテーマに、編集委員が選んだお気に入りの札を写真とともにをご紹介します。

#### 主な内容

- |                           |                         |
|---------------------------|-------------------------|
| ○12月定例会の概要……………【P. 2】     | ○議会改革特別委員会……………【P. 11】  |
| ○一般質問（13議員が登壇）……………【P. 4】 | ○予算・決算特別委員会……………【P. 11】 |
| ○委員会だより……………【P. 11】       | ○常任委員会行政視察……………【P. 12】  |



# 令和6年12月定例会

## 16件の議案等を審議、決定

12月定例会を11月29日から12月16日までの18日間の会期で開催しました

| 議案番号           | 件名                                       | 概要                                                                                                                                                                                  | 提出者 | 審議結果    |
|----------------|------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|---------|
| 市認第15号         | 令和6年度伊東市一般会計補正予算(第4号)専決処分の報告承認について       | 衆議院解散に伴い、令和6年10月27日に実施されることとなった衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行経費に係る補正予算について、令和6年10月9日付で専決処分を行ったことの報告承認                                                                                     | 市長  | 全会一致で承認 |
| 市議第28号<br>👉 討論 | 伊東市消防団条例の一部を改正する条例                       | 消防団の定員適正化や出動報酬の引上げによる処遇改善と併せ、新たに機能別消防団員制度の導入により、消防団活動の充実と活性化を図るための改正                                                                                                                | 市長  | 全会一致で可決 |
| 市議第29号         | 土地の処分について                                | 市有地の売却について、伊東市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定に基づき、議会の議決を求めるもの                                                                                                                      | 市長  | 全会一致で可決 |
| 市議第30号         | 静岡地方税滞納整理機構規約の変更について                     | 森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律、並びに特別法人事業税及び特別法人事業譲与税に関する法律の施行により、これらの法律に係る徴収金が、静岡地方税滞納整理機構が処理する事案に対象として追加されること等に伴い規約を変更することについて、地方自治法の規定により、議会の議決を求めるもの                                       | 市長  | 全会一致で可決 |
| 市議第31号         | 伊東市立養護老人ホーム及び大池デイサービスセンターの指定管理者の指定について   | 公の施設の管理運営について、それぞれ指定管理者を指定するもの                                                                                                                                                      | 市長  | 全会一致で可決 |
| 市議第32号         | 伊東市老人憩の家城ヶ崎荘及び城ヶ崎デイサービスセンターの指定管理者の指定について | 同上                                                                                                                                                                                  | 市長  | 全会一致で可決 |
| 市議第33号<br>👉 討論 | 令和6年度伊東市一般会計補正予算(第5号)                    | 歳入において、交付金額が確定した地方特例交付金及び普通交付税を増額するとともに、競輪事業特別会計からの収益事業収入を増額を計上し、歳出において、各款における人件費の整理をはじめ、市立保育園の空調設備更新事業費の追加や、小・中学校特別教室の空調設備設置工事費等として、7億3,672万4,000円を追加し、一般市道整備事業等についての債務負担行為を設定するもの | 市長  | 全会一致で可決 |
| 市議第34号         | 令和6年度伊東市競輪事業特別会計補正予算(第2号)                | 歳入において、好調に推移している車券売上金の増額及び競輪選手宿舍増築工事が2か年事業となる見込みに伴う基金繰入金の減額、歳出において、一般会計への繰入金、競輪事業基金への積立金の増額を主な内容として、26億5,285万円を追加し、競輪選手宿舍増築設計委託料に係る債務負担行為を設定するもの                                    | 市長  | 全会一致で可決 |
| 市議第35号         | 令和6年度伊東市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)            | 歳出において、人件費の整理をはじめ、郵便料金改定に伴う通信運搬費の増額など、歳入において、県特別交付金の増額、診療報酬返還金確定に伴う雑入の減額及び基金繰入金の増額を主な内容として、774万4,000円を追加するもの                                                                        | 市長  | 全会一致で可決 |

| 議案番号   | 件名                           | 概要                                                                                                                                | 提出者 | 審議結果       |
|--------|------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|------------|
| 市議第36号 | 令和6年度伊東市霊園事業特別会計補正予算（第1号）    | 歳入において、新規墓所販売等に伴う墓所使用料の増額、前年度決算確定に伴う繰越金の増額など、歳出において、歳入の増額に伴う霊園整備基金積立金の増額を主な内容として、665万4,000円を追加するもの                                | 市長  | 全会一致で可決    |
| 市議第37号 | 令和6年度伊東市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）  | 歳出において、保険給付支払準備基金への積立金の追加、事業費確定に伴う国県支出金返還金の計上など、歳入において、保険給付費の増額に伴う国県支出金や支払基金交付金及び令和5年度決算確定に伴う繰越金の計上を主な内容として、2億2,726万3,000円を追加するもの | 市長  | 全会一致で可決    |
| 市議第38号 | 令和6年度伊東市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） | 歳出において、静岡県後期高齢者医療広域連合に対する保険料負担金等の追加、歳入において、令和5年度決算確定に伴う繰越金のほか、療養給付費の増額に伴う一般会計からの繰入金の増額を主な内容として8,845万8,000円を追加するもの                 | 市長  | 全会一致で可決    |
| 市議第39号 | 令和6年度伊東市下水道事業会計補正予算（第2号）     | 令和6年度中にリース期限を迎える一部の車両等について、リース期間の延長に伴い、債務負担行為を追加するもの                                                                              | 市長  | 全会一致で可決    |
| 市議第40号 | 令和6年度伊東市水道事業会計補正予算（第1号）      | 収益的支出において、原水及び浄水費における施設用地維持管理等の手数料及び施設修繕費、配水及び給水費における管路等修繕費の増額として730万2,000円を追加し、配水管更新工事に係る債務負担行為の追加及び基幹管路耐震化工事に係る債務負担行為の変更を行うもの   | 市長  | 全会一致で可決    |
| 市選第3号  | 固定資産評価審査委員会委員選任の同意について       | 鬼頭幸一氏（再任）                                                                                                                         | 市長  | 全会一致で選任に同意 |
| 市諮第2号  | 人権擁護委員候補者の推薦について             | 岩城保久氏（再任）                                                                                                                         | 市長  | 全会一致で推薦に同意 |

## 本会議で行われた討論の概要

※登壇順に掲載しています。

### 市議第二八号

《賛成》犬飼このり議員

消防団員数が全国的に減少している中、女性消防団員の導入が増えており、県下で導入していないのは本市を含む四市町のみとなっている。機能別消防団員の導入により、消火活動だけでなく、消防団活動の充実のため、広報・啓発活動など女性が活躍できる活動を考えることを要望し、賛成する。

### 市議第三三号

《賛成》犬飼このり議員

本市の観光予算に関しては、急に事業が展開されることが多い印象がある。

画になる伊東発信事業委託費六〇〇万円は他の事業と比べ、規模が大きい分、委託事業への不信感が拭えないため、実施した上、効果検証をしっかりと行い、市民が納得できる事業とすることを要望し、賛成する。

### 《賛成》重岡秀子議員

懸案であった小・中学校特別教室の空調整備や通級指導教室の拡充、定員超過を解消する南小第二放課後児童クラブの設置等は評価できる。画になる伊東発信事業は食べ歩きが楽しい商店街づくりにつなげたい。経験豊富な職員の早期退職の増加は行政力の低下にもつながり分析が必要なることを申し添え賛成とする。

### ことばの解説

#### 討論

一般的に使用されている、ある議題に対しお互いの意見を聞かせることは異なり、表決の前に、議題となっている議案について、議員が自己の賛否の意見を表明すること。このため、討論は一議題につき、一議員一回とされ、他の議員の討論内容に対し、再度討論することはできません。





# 一般質問



動画はこちら

## 13議員が登壇し、市政全般について質問しました

(登壇順に掲載しています。)



さとうしゅう 議員  
(正風クラブ)

休園中の幼稚園並びに廃校となった旧川奈小学校及び旧西小学校施設の利用状況と維持管理費について伺う

今後さらに学校施設の集約化が見込まれ、市有財産の有効活用を進めていくため、学校、幼稚園の集約化だけでなく、避難所や防災拠点等公共施設に係る行政サービス全体の規模及び配置の適正化を進めることが求められるが、現在の利用状況を伺うとともに年間の維持管理費について伺う。

### 教育長

市の事業やスポーツ団体等により活用され、光熱水費等の維持管理費がかかっている状況である

休園中の幼稚園については、富戸幼稚園の放課後児童クラブ事業、伊東幼稚園

湯川分園の子育てサロン事業等、市の事業施設のほか、地域の集会所や子供の遊び場としても活用されており、旧小学校の体育館やグラウンドは、スポーツ団体等により活用されている。

維持管理費については、光熱水費等を含め、休園幼稚園七園全体で年間約六七〇万円、旧川奈小学校で約八三万円、旧西小学校では約三三三万円となっている。

本市の中学校における教科担任制の配置の現状と対応策について伺う

本市の中学校では専科教員が人材不足により配置の難しい状況にあるが、その現状と対応策について伺う。

### 教育長

非常勤講師の任用、兼務や免許外での受け持ち等の対応をしている

本市の中学校では、特に授業時数の少ない技術・家庭科や美術科等の免許を持った教員が少ないこともあ

り、現在任用されている本務職員は技術科三人、家庭科二人、美術科二人となっている。非常勤講師の加配を受けて任用している場合や本務職員が複数校を兼務、あるいは他教科の教員が免許外で受け持つことにより対応しているが、非常勤講師については免許を持った人材がいなかったために任用できない場合もあり、担当する教員に大きな負担がかかっている状況となっている。

『その他の質問』 八項目



かわしまき みえ 議員  
(自由民主 伊東)

伊東市民病院とかりつけ医の役割について伺う

伊東市民病院は急性期医療を担う医療機関であるほか、様々な法令等による医療機関の承認指定を受けており、市民に充実した医療を提供する役割を担っている。

る観点から、伊東市民病院とかりつけ医の役割について伺う。

### 市長

伊東市民病院は東伊豆地域の中核的な医療機関であり、かりつけ医は身近な医療機関としての役割を担う

伊東市民病院は、市内唯一の急性期医療機関として、第三次救急医療機関と連携しながら第二次救急医療を担うとともに、地域医療支援病院としての承認を受けているほか、災害拠点病院等の指定も受けるなど東伊豆地域の中核的な医療機関としての役割を担っている。かかりつけ医は、日常的な診療のほか、気楽に相談できる身近な医療機関として市民の健康管理に関わっており、専門医の診療等が必要な場合には、適切な病院診療科を紹介するなどの役割も担っている。引き続き、かかりつけ医を担う伊東市医師会と連携し、救急医療体制を含めた診療機能や健診機能の充実

を図るとともに、適切な医療がスムーズに受けられるよう役割の理解促進に努める。

### 伊東市民病院における産婦人科の現状について伺う

伊豆東部地区における周産期医療体制維持の観点から、伊東市民病院の産婦人科の現状について伺う。

#### 市長

安心して出産ができる産婦人科の体制を堅持する

伊東市民病院では、二四時間三六五日の救急時を含めた周産期医療に対応できる体制を維持しており、今年度の分娩件数は三月までの出産予定者を含め三〇件程度が見込まれる。伊豆東海岸地域にとって出産ができる医療機関として極めて重要な役割を担っていることから、近隣の医療機関と連携を図り安心して出産ができる体制を堅持する。

『その他の質問』 五項目



たけもとりきや  
竹本力哉議員  
(公明党)

行政組織の改革の必要性について、どのように考えているか伺う

市民サービスを向上させるためには、慣例にとらわれず、時代のニーズを捉えた、柔軟な組織づくりが必要であり、非常に重要なことであると考えることから、本市における行政組織の改革の必要性について、どのように考えているか伺う。

#### 市長

直接市民サービスにも関わる重要事項であるため、適宜、見直しを行っている

行政組織については、直接市民サービスにも関わる重要事項であると認識しており、その時々々の行政課題などに対応し、重点施策の推進に適した効率的な事務執行体制を整えるた

め、私からの指示や各部署からの要望等により、適宜、見直しを行っている。

今後についても、必要に応じ、組織の改革を検討し、市民サービスの向上を図られる体制を整備していきたいと考えている。

観光地エリア景観計画について、来年度に実施を見込む取組内容を伺う

観光を基幹産業とする本市にとって、景観は重要なファクターと考えることから、観光地エリア景観計画について、来年度実施を見込む取組内容を伺う。

#### 市長

歩道等の補修や草刈りなどのハイキングコースの整備、竹あかりなどの光の演出を予定している

観光地エリア景観計画に示した景観施策案のうち、来年度実施を見込む取組内容として、宇佐美エリアは、歩道等の補修や草刈りなどのハイキングコースの整備

を継続して実施する予定であり、伊東温泉中心市街地エリアは、東海館や松川遊歩道を中心に竹あかりなどの光の演出を実施するなど、温泉情緒の創出に努め、小室山周辺エリアは、公園の適正な維持管理に加え、老朽化している恐竜広場のトイレの改修を予定している。

今後も、良好な景観形成を図り、緊急性や重要性を踏まえた上で、必要な取組を実施していく。

『その他の質問』 六項目



すずきあやこ  
鈴木絢子議員  
(正風クラブ)

伊東市立地適正化計画の指導方針における具体的な都市機能及び都市機能誘導施設に小・中学校が入っていない理由を伺う

本計画の指導方針の一つとして、定住促進によるまちの活力の創出を掲げてお

り、都市機能の誘導等により日常生活の利便性を高める旨の記載があるが、具体的にどのような都市機能があるか伺うとともに、都市機能誘導施設に小・中学校が入っていない理由について伺う。

#### 市長

行政機能等を都市機能と位置づけており、小・中学校は統廃合による適正配置計画の推進により誘導施設に入っていない

本計画では市民の生活利便性やコミュニティを持続的に確保するため、都市機能誘導区域を定め、行政機能、介護福祉機能、子育て機能、商業機能、医療機能、教育・文化機能、観光案内機能を誘導する都市機能と位置づけている。本計画策定前に、既に小・中学校の統廃合による適正配置計画を進めており都市機能誘導施設に小・中学校が入っていないが、図書館や認定こども園を区域内に計画することで、コンパクトで利便



性の高い市街地の形成に資  
することができると考えて  
いる。

**中学校での別室相談支援員  
と同様の支援が小学校でも  
必要と考えるがいかがか**

本市の小学校の不登校出  
現率が、令和五年に急激に  
増えている現状から、現在  
不登校対策として中学校に  
のみ配置されている別室登  
校支援員について、小学校  
でも同様の支援が必要と考  
えるがいかがか。

**教育長**

**中学校を拠点とした兼務に  
ついて検討していく**

現在市内の中学校では三  
人の別室相談支援員が配置  
されており、各中学校から  
効果が高いとの報告もあり、  
来年度に向けて二名の増員  
を計画している。また、本  
支援員の配置を要望する小  
学校もあることから、中学  
校を拠点とした兼務につい  
て今後検討していく。

『その他の質問』 五項目



すぎもとかずひこ  
杉本一彦議員  
(伊東未来)

**ペットを飼う高齢者が突然  
ペットを飼えなくなった際  
の本市の対応を伺う**

ペットを飼う高齢者が増  
えているものの、飼い主が  
亡くなる等の理由により突  
然飼うことができなくなる  
事態が見受けられるため、  
事前準備の周知は不可欠で  
あると考えるが、今後、本  
市としてどのような対応を  
考えているか伺う。

**市長**

**事前周知の取組と効率的で  
統一された仕組みについて  
調査研究する**

現在、ペットを飼う高齢  
者等が様々な理由によりそ  
のペットを突然飼うことが  
できなくなった場合は、ま  
ずは家族等に引き続き飼っ  
てもらうが、単身世帯など  
飼うことができない場合に

は、保健所やボランティア、  
動物保護シェルターを運営  
している団体等に取り次ぐ  
などの対応を行っており、  
殺処分を回避するための方  
策を検討しているものの、  
統一された仕組みとしては  
確立されていない。

今後もし引き続きペットを  
飼えなくなった際の対応に  
関する飼い主への事前周知  
に取り組むとともに関係団  
体と情報共有を図り、より  
効率的で統一された仕組み  
について調査研究を行う。

**対島地域における小・中学  
校の再編成について伺う**

対島地域における小・中  
学校の再編成について、今  
後どのようなスケジュール  
で進められていくか伺う。

**教育長**

**教育問題懇話会からの答申  
後、基本方針に基づく後期  
方針を策定する**

小・中学校の再編につい  
ては、現在教育問題懇話会  
で審議されており、対島地

域においては令和一二年度  
末までに整備を進める等の  
意見が示されたが、審議途  
中の段階であり、審議結果  
については令和七年二月に  
教育委員会へ答申される予  
定である。答申後は、教育  
委員会が市長と協議・調整  
し、小・中学校の再編につ  
いての素案を決定後、地域  
や保護者への説明会、パブ  
リックコメントを実施した  
上で基本方針に基づく後期  
方針を策定する予定である。

『その他の質問』 五項目



むしあきひろ  
虫明弘雄議員  
(自由民主 伊東)

**入湯税の超過課税分による、  
温泉の保護・活用策につ  
いて伺う**

原油や物価の高騰が続き、  
老朽化した温泉施設を維持  
するための負担が増大して  
いることから、令和七年一  
〇月からの入湯税超過課税

について、超過課税分によ  
る温泉の保護・活用策につ  
いて伺う。

**市長**

**鉱泉源の保護管理施設等の  
整備に対する補助等を検討  
している**

入湯税の超過課税につい  
ては、温泉資源の保護・活  
用やさらなる観光振興施策  
に取り組むため、入湯税の  
税率を引き上げ、超過課税  
分をその財源に充てること  
を目的としており、温泉の  
保護・活用策として、本市  
観光資源の看板である温泉  
を、今後も持続的に活用で  
きるよう、鉱泉源の保護管  
理施設等の整備に対する補  
助等を検討している。

**入湯税の超過課税分による、  
観光振興策について伺う**

アメリカのドラマ『SH  
OGUN 将軍』の登場人  
物でもある三浦按針のゆか  
りの地である本市の歴史を  
発信することで、ドラマの  
波及効果をさらなる観光動

機につなげていくなどの施策も重要であると考えるところから、入湯税の超過課税分による観光振興策について伺う。

## 市長

観光動向の分析・情報発信の強化、新しい観光スタイルの対応・市場の開拓、持続可能な観光地域づくりに資する事業を想定している

観光動向の分析・情報発信の強化として、デジタル技術を活用したデータ収集に加え、適切な媒体の選択や組合せを行う戦略的なメディアクロスによる効果的な情報発信などの事業を、新しい観光スタイルの対応・市場の開拓として、インバウンド観光やロケツーリズムの推進などの事業を、持続可能な観光地域づくりとして、ユニバーサルデザインを意識した環境整備に加え、観光施設の高付加価値化や長寿命化などの事業を検討している。

## 『その他の質問』 五項目



しのみやかずひこ  
四宮和彦議員  
(政和会)

## 入湯税の制度趣旨について 本市の見解を伺う

本市の現在の入湯税の充当先は観光振興に係る事業に特化しており、本来充当すべき、入湯客の増加による行政需要の増加が顕著に認められる環境衛生施設の整備等には配分されていない。そのような配分が市長公約であり仮に民意を得たとしても、入湯税が法定目的税である以上、公約や民意が法の趣旨を逸脱することとが許されるのかは議論の余地があり、そのような観点から、入湯税の制度趣旨について本市の見解を伺う。

## 市長

環境衛生施設の整備など財政需要が増加している分野への活用も検討していく

本市の入湯税は全額観光

振興に使うことを選挙公約に掲げたこともあり、観光施策の発展と地域活性化のために重点的に活用してきたが、社会経済状況や本市の財政状況も変化しており、超過税率分は観光振興への活用を第一義とするものの、標準税率分は、ふるさと伊東応援寄附金や競輪事業収益繰入金等の財源の状況も勘案し、環境衛生施設の整備など財政需要が増加している分野への活用も検討していきたい。

## 税率改正により入湯税の使途がどのように変わることが見込まれるのか伺う

入湯税は令和七年一〇月一日から税率改正が予定されているが、改正により、入湯税の使途について、どのように変わることが見込まれるのか伺う。

## 市長

観光振興施策以外の使途についても検討していく

税率改正に伴う増収分に

については、温泉施設の改修に対する補助や、観光市場の開拓、観光施設・資源の高付加価値化や長寿命化等の観光振興施策へと充当していく。入湯税は観光振興の財源として活用してきたが、社会経済状況や本市の財政状況の変化に対応し、今後は入湯施設利用と行政サービスとの関連を考慮するとともに、入湯税の目的を踏まえ、観光振興以外の使途について検討していく。

## 『その他の質問』 三項目



むらかみしょうへい  
村上祥平議員  
(正風クラブ)

## 地域交通における今後の具体的な支援策等について、 本市の考えを伺う

近年のバス運賃等の値上げにより子育て世代の負担が増し、また高齢化の進展により地域交通の重要性が高まっている状況があり、

より一層利用しやすい地域交通であるとともに地域交通を守っていく観点から、地域交通の今後の具体的な支援策等について伺う。

## 市長

伊東市地域公共交通計画の取組を進め、持続可能な地域公共交通を目指す

平成三十一年三月に伊東市地域公共交通計画を策定し、市民や来訪者にわかりやすく、利便性と効率性を確保することで持続可能な地域公共交通を目指し、五つの方針を定め取組を進めている。公共交通体系の再構築の取組として、バス事業者と協議の上、生活路線バスを運行することにより生じた経常欠損額を補助する事業を実施している。

今後も交通事業者と協議を行い、利便性向上を図るための運行経路の見直しなど交通事業者の取組に対する支援を継続し、地域の公共交通を維持していく。



猿やイノシシの捕獲に対する専門家等との連携状況について伺う

本格的な冬を迎えると、山に餌となる木の実等が減少し、より一層民家に近づく有害鳥獣が増えると思われるが、本市における猿やイノシシの捕獲に対する専門家等との連携状況を伺う。

市長

捕獲経費等の補助や防護柵整備に係る継続的な支援を実施する

伊東市鳥獣被害防止計画に基づき、わなの会や猟友会など関係団体と連携する中で有害鳥獣の捕獲に努めるとともに、捕獲に要する経費等の補助や捕獲器、防護柵整備に係る継続的な支援を実施している。目撃情報が多い猿については、東部農林事務所と連携し対応策を協議しており、今後も駆除と被害防除の両面から対策を講じるとともに、効果的な方法を研究する。

『その他の質問』 七項目



しのはらみね じげん 議員  
篠原峰子議員  
(公明党)

「オーガニックビレッジ宣言」を行ってはいかがか

国では、みどりの食料システム戦略を踏まえ、有機農業に地域ぐるみで取り組む産地（オーガニックビレッジ）の創出を図る市町村を支援しているが、本市として、また、国や県の取組を前に進めるためにも「オーガニックビレッジ宣言」を行ってはいかがか。

市長

宣言に向けた意識の醸成につながる取組について研究を進めていく

宣言に当たっては、国の有機農業産地づくり推進事業による支援を活用し、有機農業の拡大に向けた有機農業実施計画の検討を行うとともに、試行的に有機農業の生産、流通、加工、消

費の取組を行う必要があるため、既にオーガニックビレッジ宣言を行った他市町の事例を参考として、生産者、消費者がともに有機農業への理解や有機農産物への関心を高め、オーガニックビレッジ宣言に向けた意識の醸成につながる取組について研究を進めていく。

他自治体で行っている循環型による食育推進の取組の実施について、本市の見解を伺う

食品ロス削減の一環と就農者の活性化を兼ねた事業として、給食残渣を堆肥化したものを地元生産者が活用し、収穫された農産物をさらに給食の食材として利用する循環型による食育推進を行っている自治体もあるが、取組の実施について本市の見解を伺う。

市長

環境面での課題解決も合わせ持った有効な手段だが、適切な対応を検討していく

給食残渣の堆肥化などによる再利用については、農業関係者への資源活用への推進のみならず、環境面での課題解決も合わせ持った有効な手段と考えられるが、堆肥化するための処理場の確保や、施設への搬出入等の実施者、生産者との協議など、システムづくりには多くの調整が必要になるため、適切な対応を検討していく。

『その他の質問』一〇項目



すぎもとかずや 議員  
杉本憲也議員  
(政和会)

ITO MARCHE受託事業者の選定経緯及び選定理由、未計上となっている収入の使途や経理処理の改善状況について伺う

ITO MARCHEについて、現在の受託事業者の選定経緯及び選定理由を伺うとともに、当該事業の

収支報告書で未計上となっている出店料等の委託事業に係る収入について、その金額、使途及びその後の経理処理の改善状況について伺う。

市長

幅広い人脈を含め総合的な判断により選定した。経理については、適切な報告を求め指導を継続していく

関東圏の事業者等との幅広い人脈や当時本市内でフリーペーパーの制作等を行い、商店街団体等との連携体制を構築するとともに、観光客のニーズを大いに把握している事業者であったため選定したものである。未計上の収入の使途については、令和五年度の出店料等に係る収入九三万五五〇〇円に対し、事前準備運営費等計九三万円が支出され、ファーストステージ管理料収入三六万円に対し、警備料等計三六万円が支出されているが、今後も収入状況を反映した適切な報告を求め、指導を継続していく。



本市の公立幼稚園でも満三歳児保育を早期に導入すべきと考えるがいかがか

満三歳児保育は、幼児期の人格形成をする重要な時期に質の高い教育を受けられるため重要とされ、国でも無償化の対象となり子育て世帯の経済的支援としても大きなメリットがある。

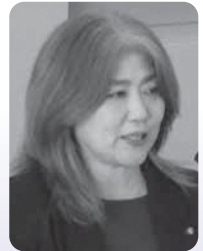
そこで、子育て支援の充実の観点から、本市の将来を見据え、公立幼稚園でも満三歳児保育を早期導入すべきと考えるがいかがか。

市長

満三歳児保育実現の可能性を研究していく

幼児教育の観点からも実施への検討が必要であると考えているが、先進事例の研究等により必要な保育ノウハウの構築と保育人材確保の検討を進めながら、現場職員との意見交換にも努め、満三歳児保育実現の可能性を研究していく。

『その他の質問』 七項目



田久保真紀議員  
(会派に所属していない)

自治会等の組織強化及び市民協働・地域づくり推進の取組並びに今後の方針について伺う

高齢化等で自治会等組織の維持が難しくなる一方、市民ニーズの多様化などによりきめ細かな地域対応が求められる中、自治会等の組織強化及び市民協働・地域づくり推進の取組並びに今後の方針について伺う。

市長

懇談会などの機会を設け、地域との連携及び協働が図られるよう取り組む

自治会等の強化については、加入促進マニュアルを配布するなど自治会等への加入促進を図る支援を行っている。市民協働・地域づくりの推進については、地域行政連絡調整協議会を設

置し各行政区との連携を図り、分譲地自治会とは毎年懇談会を開催している。個別の事業においても、必要に応じ、関係自治会と話し合いの場を設けており、今後も地域との連携及び協働が図られるよう取り組む。

新図書館建設事業の進捗状況及び今後の見通し並びに建設後の運営について伺う

再設計業務に取り組んだ新図書館建設事業は、今後入札に向けて取り組む段階であると考えているが、現在の進捗状況及び今後の見通しを伺うとともに、建設後の運営の方向性について伺う。

教育長

来年度の入札、工事着手を目指し、建設後は民間事業者に運営を委託する方向性

監視カメラや本の持出防止システムの設置箇所の決定など設備関係の協議のほか、書架・配架計画など細部にわたる協議・検討を重ね、実施設計業務は終盤を

迎えている。今後は工事費の積算や建築確認に係る協議・調整を実施し、令和六年度内の建築確認済証の取得を経て、来年度の入札、工事着手を目指す。建設後の運営の方向性については、フロア面積の拡大や新たな取組である「まちのミュージアム分類」、屋外広場でのイベント等を考慮し、民間事業者に運営を委託することが望ましいと考えている。

『その他の質問』 二項目



重岡秀子議員  
(会派に所属していない)

子ども食堂について、補助基準など支援の在り方の見直しが必要と考えるが、本市の見解を伺う

子供の居場所づくりとしての子ども食堂の現状及び課題に関し、物価高騰の折参加を希望する家庭の増加が見受けられる中で、市の

補助基準など支援の在り方の見直しが必要と考えるが、本市の見解について伺う。

市長

重要性や経費負担などの状況が変化していることから支援内容を改めて検討する

支援内容については、子ども食堂の開設に当たり、調理器具の購入費等、初期導入経費を手厚くする一方、食材等の継続的経費については、支援が終了しても自立して活動ができるよう少額に設定しており、受託者に、市の考え方や支援の方法を説明し理解を得ているが、子ども食堂の重要性や経費負担などの状況が変化していることから、スタッフの負担を軽減し、活動しやすい環境を整備するため、支援内容を改めて検討する。

こども家庭センターについて、本市が重要としている取組等について伺う

こども家庭センターが担うべき役割である、出生時

から一八歳までの切れ目のない子育て支援について、本市ではどのような取組を重視しているか伺うとともに、関係機関の連携や一体的な取組が特に重要と考えるが、今後の課題等について伺う。

市長

伴走型相談支援の強化に重点的に取り組み、子育て事業実施団体との連携を強化していく

母子健康手帳交付時の面談及び出産後すべての乳児の家庭訪問などのきめ細かな支援により、信頼関係を築き、問題の未然防止や早期発見につながることから引き続き、伴走型相談支援の強化に重点的に取り組むことを考えている。

支援内容は多岐にわたるため、現行の関係機関以外に、様々な子育て支援事業を実施している団体との連携強化により、子育て支援事業の充実に努めていく。

『その他の質問』 五項目



犬飼このり議員  
(会派に所属していない)

地域猫の取組に関する本市の考えを伺う

飼い主のいない猫については、去勢・不妊手術をしないと増え続けてしまうが、保護活動をするボランティアの人手不足などの課題もあるため、地域全体で対策を講じる必要があると考えることから、地域猫の取組に関する本市の考えを伺う。

市長

地域猫活動の周知に努め、地域での実施につながるよう取り組む

地域猫活動の推進には、行政、地域住民、ボランティア等の連携が重要であるが、現状では、本市の補助金制度を活用して、ボランティアの方が中心となり、飼い主のいない猫の去勢・不妊手術を行うなどして

ただいているものの、地域が一体となった活動には至っていない。

地域猫活動は、不幸な猫を生まないという効果のみならず、猫の糞尿による悪臭問題等を抑制するなど、地域の生活環境の保全にも寄与すると考えていることから、今後は、ボランティアの意見を伺うとともに、地域住民の理解や協力を得ながら、地域猫活動の周知に努め、地域での実施につながるよう取り組んでいく。

ペット用火葬炉の導入について本市の考えを伺う

本市には公営のペット用火葬炉がなく、ペットの飼い主は民間施設を利用してはいるが、自治体が設置することで、飼い主がいなくても、猫にも活用できると考える。近隣には自治体が設置している事例もあることから、ペット用火葬炉の導入について本市の考えを伺う。

市長

整備の可能性を調査・研究していく

市営のペット用火葬炉の整備は、ニーズの把握や建設場所など、検討すべき事項が多々あるため、現状、難しいと考えている。

将来的に斎場の建て替え等を検討する際、ペット用火葬炉の整備も併せて検討することについて、他市町の事例を参考にすると、調査・研究していく。

『その他の質問』 二項目

3月定例会の予定

2月21日(金)  
開会

※日程等は、2月中旬の議会運営委員会において正式に決定します。

閉会中の議会活動

令和6年9月定例会閉会から  
令和6年12月定例会開会まで

9月27日  
10月 8日  
11月 1日  
11月 6日~11月 8日  
11月11日~11月13日  
11月25日

常任総務委員会協議会  
議会改革特別委員会  
議会報編集委員会  
常任観光建設委員会行政視察  
常任福祉文教委員会行政視察  
常任総務委員会行政視察  
議会運営委員会



いとう市議会だより  
記事訂正のお知らせ

いとう市議会だより一二月号表紙に掲載した、佛現寺に関する伊東かるた解説書の掲載内容について誤りがありました。

誤 (伊東八景)

正 表記なし

訂正してお詫び申し上げます。



# 委員会だより

〓 常任委員会及び予算・決算特別委員会  
分科会審査の中から、一部を抜粋〓  
ホームページにおいて、要点記録を公開しております。



要点記録は  
こちら

## 総務

### 委員会・分科会

**問** 消防団条例の改正の概要について伺う。

**答** 少子高齢化の影響などから、消防団員の確保が難しい状況等に鑑み、各分団の実情に合わせた定員の適正化を図るとともに、災害時等での消防力を維持できるように、特定の活動のみに従事する機能別消防団員制度を導入する。

また、出動報酬の改定により、団員の処遇改善も行っていく。



消防団の訓練の様子

## 観光建設

### 委員会・分科会

**問** 画になる伊東発信事業の内容を伺う。

**答** J R 東日本と連携して、若年層をターゲットに、お菓子の共和国の加盟店が開発するオリジナルワンハンドスイーツと、伊東八景などの景勝地を併せたプロモーションを展開していく。

できる限り早期の実現を目指しており、動画を制作し、YouTube などで配信するほか、首都圏の駅でデジタルサイネージなどによる情報発信を想定している。



お菓子の共和国や J R 東日本と連携して  
宣伝していく

## 福祉文教

### 委員会・分科会

**問** 南小学校の第二放課後児童クラブ開設の経緯を伺う。

**答** 定員を超えた一部の利用希望者が伊東小学校の放課後児童クラブを利用せざるを得ない現状にあることから、来年度からもう一か所の開設を計画している。場所については、余裕教室の不足により学校内での開設は困難と判断し、学校近隣で民間の賃貸物件を探しており、それぞれが適正に運営できるよう準備していきたい。



市内放課後児童クラブの様子

## 議会改革特別委員会

### 中間報告



令和六年一〇月八日の委員会では、議員定数の見直しや大綱質疑の在り方など議会運営の見直しに関する事項と、議会の ICT 化についての協議を行いました。

中間報告の詳細につきましては、ホームページにてご確認いただけます。

## 予算・決算特別委員会 を設置しました

これまで本市議会では、一般会計に関する予算・決算議案については、各所管常任委員会へ分割付託をして審査を行っていましたが、議案一体の原則に対する疑義解消のため、議会改革特別委員会での協議により、本委員会を設置することとなり、令和六年一二月定例会から開始いたしました。

今後、一般会計に関する予算・決算議案は、本委員会への付託後、常任委員会と連動した分科会で審査を行う新たな形となります。

## 市議会内の会派構成

(令和七年二月一日現在)

### 正風クラブ

村上 祥平 議員

鈴木 絢子 議員

◎佐藤 周 議員

宮崎 雅薫 議員

### 自由民主 伊東

虫明 弘雄 議員

河島紀美恵 議員

中島 弘道 議員

◎井戸 清司 議員

### 公明党

◎長沢 正 議員

竹本 力哉 議員

篠原 峰子 議員

### 伊東未来

青木 敬博 議員

◎大川 勝弘 議員

杉本 一彦 議員

### 政和会

◎四宮 和彦 議員

杉本 憲也 議員

### 会派に所属していない

犬飼このり 議員

田久保真紀 議員

重岡 秀子 議員

浅田 良弘 議員

(◎) 会派代表者、

会派構成議員は議席順)



# 常任委員会 行政視察概要

常任委員会では先進事例などの調査・研修のため、  
3日間の行政視察を実施しました。  
詳細は市議会ホームページをご覧ください。📄



## 総務委員会

〇一月一日

福島県伊達市  
市民協働・地域づくり推  
進の取組について

〇一月二日

宮城県石巻市  
東日本大震災への対応と  
震災の教訓を踏まえた災  
害対策及び石巻市防災セ  
ンターについて

〇一月三日

宮城県岩沼市  
DX推進の取組について



研修の様子（伊達市）

## 観光建設委員会

〇一月六日

福島県須賀川市  
翠ヶ丘公園温浴施設等整  
備事業（Park P  
I）について

〇一月七日

山形県尾花沢市  
就農移住者支援事業につ  
いて

〇一月八日

山形県山形市  
居心地が良く歩きたくな  
るまちなかづくりについ  
て



翠ヶ丘公園（須賀川市）

## 福祉文教委員会

〇一月六日

鳥取県日吉津村  
ミライトひえづについて

〇一月七日

島根県出雲市  
出雲市立図書館について

〇一月八日

島根県松江市  
松江市発達・教育相談支  
援センター『エスコ』に  
ついて



発達・教育相談支援センター『エスコ』  
（松江市）

## 編集後記

伊東観光番は、昭和三十三年（一九五八年）に建てられた静岡県内で最古の交番「旧伊東警察署松原交番」をそのまま利用した観光案内所で、渚町にあります。施設には、配布用の各種観光パンフレットが置かれ、伊東自然歴史案内会の人々のメンバーが常駐しており、周辺の観光案内や散策のアドバイスが受けられるほか、予約制で有料の観光ガイドツアーも実施しています。伝統と文化を大切にする伊東の心意気ここにも息づいています。

（竹本力哉）

### 議会報編集委員会

|      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 杉本 憲也 |
| 副委員長 | 大川 勝弘 |
| 委員   | 村上 祥平 |
| 〃    | 河島紀美恵 |
| 〃    | 竹本 力哉 |

市議会に関するご意見  
ご質問は議会事務局へ